



佃中学校たより

令和7年4月9日 NO.1
中央区立佃中学校
中央区佃2-3-2
03-3531-7215



「入学・進級おめでとうございます」

校長 志村 昌孝

今年度、佃中学校は新入生144名を迎えました。1年生は5クラスとなり、2年生は129名で4クラス、3年生は128名で4クラス、全校生徒401名で新学期が始まりました。

3学年とも新たな気持ちに満ちあふれ、良いスタートを切ることができました。初心を大切に、そして新たに出会った仲間を大切に、みんなで良い学級・学年・学校を創っていきましょう。

さて、今年度の教職員は、非常勤職員を含めると、54名（今年度の組織は配布した資料をご覧ください）となります。教職員一丸となって、「生徒が輝き未来をめざす学校」を掲げ、「心はひとつ！佃中」を合い言葉に、PTA や地域の皆様と協力しながら、生徒一人一人に生きていくための確かな力を身に付けてまいりたいと思います。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。



＜入学式での式辞の一部を紹介します＞

中学校生活をスタートするにあたり、3年間の目標としてほしいことを1つだけお話し、歓迎の言葉とします。それは、「自分を大きく成長させるためになくてはならないもの、それは仲間」ということです。

本日、新入生144名が初めて顔を合わせました。ここにいる仲間は、これからの楽しいこと、そして困難なこと、すべてを乗り越えていく仲間となります。仲間から学ぶこと、助けられることがたくさんあります。一生付き合える友人と出会うことができるのも、この中学校の3年間だと思います。3年間充実した生活を送るためには、ここにいる仲間はなくてはならないものであり、大切な宝であります。

この大切な仲間と集団生活を送っていく上で重要となるのが、一人一人が自分の言葉や行動を相手の立場に立って考えて、適切に判断していくことです。時には「我慢」することも大切かもしれません。自分勝手な考え、人を傷付ける言葉、自分勝手な行動は争いのもとです。相手のことを理解し、考えて言葉を交わしたり、行動したりすれば争いは起きません。そして、互いを仲間として理解し合うことで、人のつながりができ、それが大きな「絆」となります。そして、友情もそこから生まれるのではないのでしょうか。佃中学校では、このように人とのつながり、「絆」をととても大切にしています。ぜひ、144名が互いに学び合い、みんなで楽しく学校生活を送ることができるよう努力してほしいと思います。